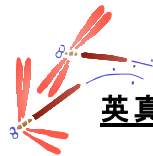


# 図書だより



英真学園高等学校 図書室 2016年 9月号

いよいよ二学期が始まりました。夏休み中に何か一冊本を読むことができたでしょうか。図書室にも休みに話題の本、新しい本がたくさん届きました。ぜひ、借りに来て下さいね。

## ●新着図書のお知らせ

### 『海に見える理髪店』(荻原浩)

伝えられなかった言葉。忘れられない後悔。もしも「あの時」に戻ることができたら…。母と娘、夫と妻、父と息子。近くて遠く、永遠のようで儂い家族の日々を描く物語六編。小さな光が胸に染みる家族小説集。第155回直木賞受賞作。



### 『村上海賊の娘1、2、3、4巻』(和田竜)

時は戦国。乱世にその名を轟かせた海賊衆がいた。村上海賊一。強勢を誇る当主の村上武吉。彼の勇ましさと荒々しさを引き継いだのは、娘の景だった。海賊働きに明け暮れ、地元では嫁の貰い手のないこの姫が合戦前夜の難波へ向かう時、物語の幕が開く一。本屋大賞、吉川英治文学新人賞ダブル受賞！木津川合戦の史実に基づく壮大な歴史巨編。



### 『水族館ガール』(木宮条太郎)

市役所勤務のOLから水族館イルカ課に出向!?——市役所に務めて三年、突然水族館「アクアパーク」への出向を命じられた由香。数々の失敗や挫折を繰り返しながらも、へこたれず、動物たちと格闘する女子飼育員の姿を描く笑いと感動の青春お仕事小説。



### 『ゴメンナサイ』(日高由香)

高校2年生の日高由香が通う学校で、数人の生徒が謎の死を遂げた。死んだ生徒はみな、クラスで気味悪がられていた黒羽比那子書いた"見たら死ぬシナリオ"を読んでいた。この夏、日本中を恐怖のどん底に陥れる、超本格ホラー小説！

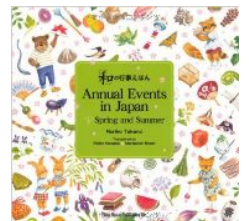


### \*生徒の感想文より (2年男子)

この本はネットに投稿されて少し話題になった本です。最初はただの軽いホラー小説家と思って読んでいたのですが、最後の最後に背筋が凍るような思いができるのでぜひ読んでみてください。おすすめ評価★★★★☆

### 『「和」の行事えほん(英語版)』(高野紀子)

「ひなまつり」の由来は？「お供え」の意味って？日本人なら知っておきたい「和」の伝統行事と、季節の楽しみをわかりやすい英語で紹介。年中行事の用語や言葉表現などは日本語を残してあるので読みやすく、日本の文化社会を英語で語り、説明するのに最適。外国の方とのコミュニケーションに利用してみよう。



## ●寄贈図書のお知らせ

### 『パルプ』(チャールズ・ブコウスキー)、『関西人の正体』(井上章一)

### 『孤高のメス』(大鐘稔彦)、『ドスコイ警備保障』(室積光)、『僕たちの戦争』(荻原浩)

